特定非営利活動法人
日本雲南聯誼協会
【本　　部】〒141-0021　東京都品川区上大崎 3-1-1
JR 東急目黒ビル 7F
Tel.(03)5435-5977　Fax.(03)5435-5978
Email:yunnan@jyfa.org
URL:http://www.jyfa,org
【雲南事務局】雲南省昆明市拓東 45 号世博大　2605 室
Tel.+86-871-3188468 Fax.+86-871-3188468
編集・発行人　初鹿野惠蘭
印 刷 協 力　㈱日経印刷　㈱技術評論社

Japan Yunnan
Friendship Association

彩雲の南

第16号

会報

発行日　2005年(平成17年)7月1日

雲南省紅河ハニ族イ族自治州他撒小学校視察の報告

第８校目小学校建設予定地
他撒小学校（ハニ族）

他撒小学校基本データ
所在地　雲南省紅河ハニ族イ族自治州他撒村
児童数　４１０名(うち半寄宿生８０名)
教職員数　１８名

教室で。ハニ族の衣装をまとった元気いっぱいの児童たち

図書室兼用の男子宿舎　地べたにうすい布団一枚で寝ている

P. ４の連載「雲南を彩る２５の星」で、僕たち「ハニ族」の紹介をしています。あわせてご覧ください！

第８校目小学校建設地が決定！ 理事長 初鹿野恵蘭

協会の大きな柱である、雲南省の２５の少数民族にそれぞれ２校ずつ小学校を建設するプロジェクトも、皆様に支えられて７校目がこの夏、完成しようとしています。

皆様にもうひとつ喜ばしいお知らせがあります。この度、ひろしま祈りの石国際教育交流財団より助成金を受け、第８校目の支援を決定しました。私と北原茂実理事、協会関係者の５名と、雲南省華僑連合会関係者が同行し、昆明から車で５時間、高速道路を走り、雲南省南部、ベトナム国境に程近い紅河ハニ族イ族自治州、他撒村、他撒小学校にたどりつきました。高速道路のなかった頃は２日間かけて行く道のりですが、今では紅河沿いの高速道路がベトナム国境へ向かって半分ほど完成しています。紅河は大理を源流としベトナムへと流れています。小学校に向かう車中からは、雲南発のベトナム行き列車も見えました。

学校のすぐ横には壮大な棚田が広がっている

シャンシャン！という楽器とともに、整列したたくさんの子供達がアーチを作り、元気に一行を迎え入れてくれます。この村には、５４５０人の村人が生活していて、他撒小学校のすぐ横には目を見張るほどの美しい棚田風景が一面に広がっています。外部からのお客さんに慣れないせいか、子供達は不思議そうな目でニコニコと私たちを眺めていました。民族衣装や民族帽子、寄付された衣服など思い思いの格好をしています。

人々の平均年収は６５０人民元（１人民元＝１３円で換算すると８４５０円）。国家の指定する特別貧困地域に属します。

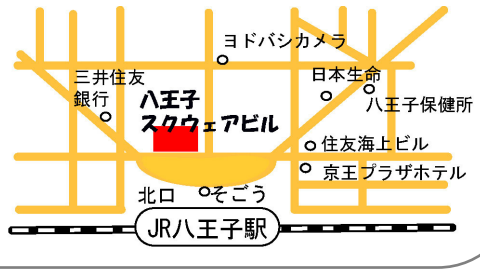
紅河他撒小学校が設立されたのは１９５２年。クラス数は９クラスで、１年生～６年生までのハニ族児童４１０名が学んでいます。そのうち８０名が児童寄宿舎に生活する、半寄宿制学校です。教職員は１８名。

私たちは校舎や校庭、宿舎を視察しましたが、同行した会員で建築家の高橋さんは、「こんなに危険な校舎で子供が勉強しているのは日本では考えられない、いつ崩れてもおかしくないですね。」と話していました。また、雑然とした宿舎兼図書室に児童が雑魚寝状態で夜を過ごす様子の説明も受けました。

小学校の新校舎建設は６月６日、無事に着工式を終え、１１月の完成・開校式を予定しています。完成まで、引き続き小学校の状況や児童たちの様子をお伝えしていきます。

第５回　２００４年度定時総会

早いものでNPO法人　日本・雲南聯誼協会も設立５周年を迎えようとしております。皆様からの変わらぬご支援、ご協力には改めて感謝申上げます。節目の第５回となる定時総会を以下の通り開催いたしますのでご案内さていただきます。総会では、日本雲南聯誼協会の昨年度の活動報告・会計報告を行い、終了後はささやかな会食を予定しております。ご多忙のところ誠に恐縮ですが何卒ご出席の上ご審議を賜りますようお願い申し上げます。

日　時　：　2005 年 6 月 25 日（土）18：00～19：00
場　所　：　八王子学園都市センター　東京都八王子市旭町 9-1
八王子スクウェアビル 12 F　第 3,4 セミナー室
Tel.　03426-46-5611

※右地図をご参照ください。JR 八王子駅北口前・京王八王子駅より徒歩５分
※会食の実費用（５０００円程度）を当日会食席上にて徴収いたします。